

(様式②-1) 平成31年度事業計画書 (局・統括本部)

[教育委員会事務局 高校教育 課]

事業名
15款 8項 3目 横浜サイエンスフロンティア高校 PFI事業

特記事項	
中期計画-38の政策	
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
新規・拡充	

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号

平成30年度 事業評価書 番号	15-8-3-1
平成30年度 事業評価書 番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県			市債	一般財源
31年度	752,930	0					752,930
補助事業 単独事業		補助率	%				
30年度	751,364						751,364
増△減	1,566	0	0	0	0	0	1,566

歳出	27年度	28年度	29年度
予算 事業費	749,894	750,376	750,865
市債+一般財源	749,894	750,376	750,865
決算 事業費	747,566	748,047	748,537
市債+一般財源	747,566	748,047	748,537

歳出	32年度	33年度
予算 事業費	754,506	0
市債+一般財源	754,506	0

方針に関する決裁 種別()
① (H16年11月) ・ 無

【 事業の概要及び31年度実施内容 】

横浜サイエンスフロンティア高校は、科学技術先端都市の形成の一翼を担い、産学との連携による人づくりを進め、横浜の未来を支える人材の育成に向けて、小・中・高・大を貫く教育改革のパイオニアとして、開港150周年を迎える平成21年に、京浜臨海部の研究開発拠点である横浜サイエンスフロンティアの一角に開校しました。
開校後は、平成33年3月までの12年間にわたりPFI事業による施設の維持管理及び設計・建設の対価の支払いを行っており、平成31年度分の対価を支払います。

※PFI事業・・・PFI事業契約に基づく、設計・建設、維持管理等のサービス対価の支払い

【 実績の推移・今後見込み 】

PFI事業によるサービス対価の支払見込み

(単位：百万円)

年度	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	計
設計・建設の対価	318	633	633	634	634	635	635	635	636	636	637	637	638	7,941
維持管理の対価	27	128	144	116	116	111	114	114	114	114	114	115	116	1,442
計	345	761	777	750	750	746	749	749	750	750	751	752	754	9,383

※百万円単位で端数処理 合計値は実際の額を記載している。

【 事業費の内訳 】

(単位：千円)

	31年度	30年度	差引
①管理の対価	115,475	114,416	1,059
②設計・建設の対価	637,455	636,948	507
合計	752,930	751,364	1,566

【 事業スケジュール 】

- (1) 対価の支払い
上半期・下半期ごとにPFI事業者からの維持管理等の報告を確認し支払い
- (2) その他
 - ・高校及びPFI事業者による定例報告会の実施 (月1回)
 - ・管理の対価の改定 (3年毎に検討)
 - ・パソコン等保守
 - ・先端科学実験機器保守
 - ・学校備品の更新管理 (随時 他事業)
 - ・施設維持管理、大規模修繕 (H33以降 他事業)

【 事業開始年度 】

平成20年度よりサービス対価を支払い

【 根拠法令 】

【 根拠とするデータ等 】

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	西村 英純	齊藤 美栄	斉藤 直子